

日本有機株式会社

(その他の製造業)

(曾於市)

持続可能かつ発展する社会を目指し、安全・安心・健康な製品をお届けしてまいります。

有機肥料メーカーとして、南九州を中心に有機肥料、微生物資材(ラクト・バチルス)を製造販売しており、台湾へも有機肥料を輸出しております。また、鹿児島大学をはじめとする諸先生方のご指導をいただき、産学官による製品開発も進め、薩摩黒鴨、さつまいも冷麺、くろず納豆、桜島大根サブリの販売を通して、安全・安心・健康な製品をお届けしています。更に、社会が求める新たなニーズに敏感にお応えしてまいります。



会社ロゴ

会社概要

2024年2月19日現在

■所在地 〒899-8604
鹿児島県曾於市末吉町
諏訪方4122

■代表者 代表取締役
野口 愛子

■設立 1977年(昭和52年)

■TEL 0986-76-1091

■資本金 1,000万円

■FAX 0986-76-6554

■従業員数 12人

■E-Mail joc@e-kamo.co.jp

■事業概要 有機資材事業／薩摩黒鴨®事業／健康食品事業／海外事業／研究開発

■URL <https://www.nihonyuki.jp/info>

■主要製品 ラクト・バチルス、ラクトホシトマス有機、薩摩黒鴨®の鴨肉製品、くろず納豆(サブリ)、しなやか応援団(桜島大根サブリ)

農業用微生物資材「ラクト・バチルス」の普及

近年、土壌障害が原因で様々な農業作物において不良・不作が見られており“土づくりに”対し注目が集まっています。弊社のラクト・バチルスは、鹿児島県内のバレイショ産地の土壌改良剤として長年、信頼と人気を集めています。

有機資材事業部では微生物資材(ラクト・バチルス)を中心とした商品展開をしており、弊社の有機肥料は全てラクト・バチルスを使い熟成発酵させています。



有機資材事業部の商品

産学官連携による地域資源の活用

健康食品事業では地域資源を活用し、「黒酢」を使用した「くろず納豆」、桜島大根を使用した「しなやか応援団」を産学連携にて商品化しました。しなやか応援団は、トリゴネリンを1粒あたり6mg含有し注目を集めております。

またサツマイモ澱粉を使用した「さつまいも冷麺」は鹿児島県と産官連携で開発し、安藤百福賞をはじめ数々の賞を受賞をしています。



地域資源を活用した商品

薩摩黒鴨の6次産業

平成8年に鹿児島大学より薩摩鴨の技術移転を受けて以来、大学との密接な連携のもと試行錯誤を重ね、全国でも前例の無い孵化から飼育・処理・加工・商品化までを一貫して行うシステムを構築しました。その後も鹿児島大学と共同研究により新種の薩摩黒鴨を開発しました。



産学連携から生まれた「薩摩黒鴨」

「薩摩黒鴨」の鍋セットは、全国で高い人気を得ています。

産学連携で誕生した「薩摩黒鴨」